

## 2 個別事業評価調書

団体名:伊根町

事業名		住宅背後地崩壊防止事業			
事業の概要		伊根町日出地区内の民家住宅背後地において、既設の石積み擁壁に空疎や亀裂が見られ、崩壊する危険があった。 自然災害を未然に防止し、住民の安全を図るため、危険箇所の石積み擁壁を安全に積みなおす事業を実施する。 当初設計 構造物取壊し工 A=13㎡ 石積工 A=13㎡ ところが工事開始後 ・現状の石積みの裏込材がゆるい状態で多く入っているため、容易に撤去できない。 ・擁壁のすぐ上部にある神社参道階段、並びに鳥居の倒壊の危険がある。 などの不測の事態となり、当初の計画での工事を断念した。 今年度の事業としては一部掘削した箇所の復旧と、空疎・亀裂へのコンクリート注入により対応する応急工事ということで完了した。 主な工種 土下 1㎡			
		事業期間	平成20年11月26日～平成21年3月31日		
		総事業費	148	本年度事業費	148
事業評価	事業の必要性	民家住宅背後地において、既設の石積み擁壁に空疎や亀裂が見られ、崩壊する危険があるため何らかの対策をとる必要があった。			
	事業の有効性	空疎・亀裂へのコンクリート注入により対応する応急工事により現時点での安全の確保が図れた。			
	事業の効率性				
	具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果			
		2 住民の自治意識を高める成果			
		3 リーディング・モデル成果			
4 広域的波及成果					
5 行財政改革に資する成果					
		6 その他の成果 応急的な処理により現時点での安全を確保することができた。			

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。